

夕張研修に参加して

教職課程委員会 人文学部委員 上野 誠治

教職課程委員として初めてこの夕張研修に参加した。受け持った班は、ディベートの研究・準備に相当熱心であったので、変に邪魔をしてはいけないと思い彼らの自主性に任せていた。副班長から班の活動については時々報告を受けていたが、研修前から何度も班会議を開いて勉強していたそうである。また、夏休みには、キャンプをして野外炊飯研修の予行演習までするくらいに、メンバー同士の親睦が深まっていたらしい。初日の野外炊飯は賞こそ取り損ねたとはいえ上出来であったが、翌日のディベート全体発表会では、運悪く対戦チームに破れてしまった。が、彼らの表情には満足感が漂っていたように思えた。

当日は審査委員長という立場で観戦させてもらったが、全体的にプレゼンテーションの未熟さが目に付いた。恐らく本人がそれを一番痛感したのではないだろうか。自分のことを棚に上げて言えば、知識があっても、それを生徒に上手く伝えられなければ教師としては失格である。そんな職業を目指す諸君にとって、それは大きな課題である。